

元気いっぱい! 夢いっぱい!

菊池っ子だより

vol.108

市内の各小中学校で行われているさまざまな取り組みをピックアップしてご紹介します。

☎ 学校教育課 ☎0968(25)7231



泗水西小学校

地域とともにある学校の推進を

5月28日、6月10日



①恒例の一升瓶水入れリレー ②田植え後は隣の田んぼで泥んこになって遊び、最後は田植えだごを食べて豊作を祈願しました

本年度の運動会は地域の皆さんの協力の下、4年ぶりに校区と合同で開催。牛乳早飲みや消防団放水演舞などがあり、児童たちは地域の人と楽しいひとときを過ごすことができました。6月にはJA菊池青壮年部をはじめ、地域やPTAの皆さんの協力で、田植え・どろんこフェスティバルを開催しました。

菊池南中学校

韓国の中学生との交流

5月24日



生徒たちは踊りながら楽しそうにダンスを教えていました。帰りは笑顔でハイタッチをして金堤市の生徒の皆さんを見送りました

市の友好都市・韓国金堤市の各中学校の代表生徒が来校。本校の吹奏楽部がBTSの曲を演奏したり、英語で学校紹介をしたりしました。南中生が「一緒に踊ろう!」と声を掛け、ソーラン節やBTSの曲に合わせて踊り、みんなの笑顔がはじける素敵な時間となりました。心が通じるすばらしい交流ができました。

泗水中学校

ぼくらのまちの飛行場

6月21日



生徒たちは大規模な軍事施設が菊池に存在していたことに驚くとともに、改めて平和の尊さ、命の尊さを学ぶことができました

本校では2年生が平和学習に取り組み、菊池飛行場について学んでいます。今年も「菊池(花房)飛行場の戦争遺産を未来に伝える会」の勝又俊一さんをお招きし、豊富な資料をもとに分かりやすく当時の様子を教えてもらいました。今後は菊池飛行場ミュージアムを見学し、学びを深めていきます。

菊之池小学校

カスミノウ、たくさん収穫したよ!

6月19日



両手いっぱいのカスミノウを一人一人お土産にもらい、みんな大喜び。生徒たちの満面の笑みで花もうれしそうでした

カスミノウの収穫を1年生が体験しました。この学習は地域で働く人や特産品などについて理解し、地域の良さを再認識するために毎年実施。4月に入学した1年生も楽しみにしていました。生産者の三角修さん(深川)のビニールハウスで、育て方や働くことの喜びなどについて聞くことができました。

旭志小学校

米作りは菊池の宝

6月27日



PTA役員の皆さんにも協力いただき、みんなで力を合わせて丁寧に植えました

本校で長年受け継がれてきた全校児童での米作り体験学習を今年も実施。児童たちはJA菊池普通作青年部の皆さんの指導の下、1本1本大切に苗を植えました。コメは菊池の大切な特産物。米作りに携わる地域の人々の思いや願いを学び、「ふるさとを誇りに思う旭志っ子」に育ってほしいと願っています。

市内3高校の魅力伝えます!

高校魅力化全力通信

vol.65



【問い合わせ先】
菊池農業高校
☎0968(38)2621



丁寧に植えていきました

本校では、全学科の1年生が田植え実習を毎年行っています。日本の主食である「米」栽培を通して、農業への興味・関心を高め、農業への理解者を増やすために行っています。今年も天候にも恵まれ、全学科実施することができました。生徒たちは泥まみれになりながら一生懸命に田植えをし、とても楽しく実習を行うことができました。生徒からは、「はじめは田んぼに入ることに抵抗があったが、田植えに入ると、はじめるのは田んぼに入ることには抵抗がなくなった」という声も聞かれました。

1年生の田植え実習

感動、感謝、思いやり、夢を育み
未来を創る菊農生
あらゆる可能性を見つめ 一歩前へ

11月10日(金)
創立120周年記念式典
開催決定!

本校は文部科学省から「農業経営者育成高等学校」として指定を受けています。今年度は農業科、園芸科、畜産科、園芸科が班に別れ、2週間交代で花房寮に入寮し、研修を行いました。期間中は、寮で生活しながら畜産科、園芸科は早朝と夕方、農業科と園芸科では夕方に動物の飼育や作物の栽培管理を行います。日誌の記入や学習活動など、団体生活を体験し、農業経営者や農業関連産業の従事者としての資質や能力の向上に努めます。本校独自の教育制度で生徒たちは不安や苦労もありますが、入寮研修を経験して大きく成長していることを実感しています。



寮での学習の時間

入寮研修を3年ぶりに再開!

をやっていくうちに楽しさのあまりそんなこと忘れてしまいました。これからの実習も頑張りたいと思います。お米の生産者への感謝の気持ちを忘れないようにしたいです」といった感想がありました。稲刈りは10月上旬〜中旬を予定しています。今から収穫が楽しみです。

6月9日 校内農業鑑定競技会

農業鑑定競技とは、学校農業クラブ活動の一つで、農業の授業や実習の他、学校農業クラブ活動で得た知識・技術を活用し、鑑定・判定・診断・審査し、その実力を他のクラブ員と競い合うものです。5年ぶりに体育館での一斉開催ということもあり、緊張感の漂う中で実施。運営全般を学校農業クラブ役員が行い、全校生徒が懸命に競技に挑みました。学校農業クラブ会長の梅木朝彌香さん(園芸科3年)は、「久しぶりに一斉開催ができてうれしく

思います。準備や会場設営など大変なこともありましたが、皆さんがスムーズに競技に参加できてよかったです」と話しました。優秀な成績を収めた生徒は、7月5日に行われた県大会に出場し、畜産科学科2年の松尾晏奈さんが畜産の部で最優秀賞を受賞しました。10月に熊本で開催される全国大会に向けて頑張っています。



緊張感が漂う競技会場

旬をどうぞ!

菊農産の農産物と加工品

●ブドウの販売が始まります!

地域の人から毎年好評の園芸科のブドウ。今年もおいしいブドウがたくさん育っています。



品 種	マスカットベリーA(種なし)、ピオーネ(種なし)、巨峰、ロザリオ・ピアンコなど ※時期により品種が異なります
価 格	1kg 800円~1500円程度
販売開始	8月上旬~9月中旬(予定)
販売時間	午前10時~11時
販売場所	本校果樹園(ドライブスルー販売)
問い合わせ先	☎0968(38)4546(本校果樹園)

●菊農朝市は日時が変わりました

4月から毎週(金)午前9時30分からに変更になっています。朝市以外でも生徒たちが育てた農産物の販売を行っています。ぜひお越しください。
菊農朝市(定期販売会) 毎週(金)午前9時30分~
常時販売 平日午前9時~午後4時
【農産物】ナス、ピーマン、卵など
※販売場所や品目、価格などの詳細は学校にお問い合わせください